

今定例会には、この小金井市可燃ごみ処理支援の財政措置として議案第123号「一般会計補正予算第5号」が提出されました。その内容は、歳入において、小金井市の可燃ごみの処理委託費5,039万9千円を増額し、歳出では、支援処理に伴う諸経費650万8千円を増額し、また平成25年度より三小の普通教室の不足が想定され、校舎増築工事を行うための設計委託料の一部485万6千円を計上する、というものです。

本案は、8名で構成する補正予算審査特別委員会（さの久美子委員長、三葛敦志副委員長）において12月15日及び21日に審査を行いました。

委員会審査では、小金井市可燃ごみの処理支援に関しては、本会議での行政報告やごみ対策特別委員会での報告に対して一定の質疑が行われたことを踏まえ、主に三小の校舎増築に関する質疑が行われ、保護者への説明について、工事期間中の安全対策について、各校学級数平準化のための学区変更についてなどの質疑の後、全員賛成により本案を可決しました。

本会議においては、委員会の審査報告に対し、将来的に見童数が減少した場合の教育施設の多目的活用等についての質疑が行われ、採決に際し討論として、小金井市の新市長がごみ処理問題の解決策の一つとして一部事務組合への加入

を選挙公約としたことは、本市とのごみ共同処理に背反する方針転換であり、今回の支援は到底市民の理解を得られるものではないと判断し反対する、などの反対討論が行われた後、賛成多数で本案を可決しました。

本町四丁目臨時自転車駐車場等の新たな指定管理者の指定議案を賛成多数で可決

議案第119号「指定管理者の指定について」は、本町二丁目臨時及び本町四丁目臨時自転車駐車場の管理運営業務を平成24年1月1日から平成27年3月31日まで、また国立駅北口自転車駐車場の管理運営業務を平成24年1月1日から平成25年3月31日まで、サイカパーキング(株)に行わせるというもので、昨年5月に発覚した本町四丁目臨時自転車駐車場指定管理者公金横領事件による指定管理者の指定の取り消しに伴い、新たに指定管理者を指定するものです。

委員会審査では、新たな指定管理者と締結する協定書及び仕様書への再発防止策の反映について説明を受けた後、今回の事件後に議会が指摘してきた再発防止策がいかに講じられているかを中心に質疑が行われました。また指定管理者の選定項目に経営状況等を追加することや指

定管理者の指定取消し等により発生する市の損害賠償請求を協定書等に反映すべきなどの意見が示されました。

委員会においては、これらの質疑の後に討論として、今回担当の講じた再発防止策は十分であるとは言えず、これらが整理されるまで本事業は、指定管理者制度ではなく市直営で実施すべきである、との反対討論と、指定管理者制度によるサービス向上やコスト削減の検証等も行われておらず、また再発防止策も課題があると指摘せざるを得ない。しかしながら市民への影響を鑑み、市が監督責任を十分に果たすことを強く要請し消極的ながら賛成する、との賛成討論が行われ、委員会、本会議ともに賛成多数で可決しました。

複数の議案撤回に対して市長に申し入れ

今定例会では、委員会審査後に議案の誤りが発覚するなど3議案の撤回がありました。

議案の誤りは議会運営上の支障だけでなく、市民生活に影響を及ぼすことになりかねません。

議会では今回の事態を重く受け止め、再び今回のような事態が生じぬよう十分な対応策を講じるよう、市長に対して申し入れを行いました。

市政を問う 平成23年第4回定例会 一般質問の質問事項・答弁の要旨

要旨については、一定のスペース内で各議員が自由な様式でまとめたものを質問順に掲載しています。

歴史と文化・商業振興及び暴力団排除条例！



無会派（みんなの党） いたう 太郎

Q今回はみんなの党で九州に視察して参りました。門司港から博多経由で九州新幹線を利用して鹿児島中央駅まで行ってきました。今回の視察の目的は再開発と商業振興及び観光行政でしたので、視察で学んだ事を基に質問させていただきます。鹿児島では市長もご一緒させていただきました全国都市問題会議でJR九州の社長が貴重な講演をされていました。その中で新幹線の乗降客の特徴はどのように説明されていたでしょうか？上り、下り路線にどのような説明でしたか。

市長) 通常は新しい線が引かれると繁栄している方に引っぱられてしまい、これをストロー現象と言いますが、九州新幹線の場合はむしろ博多から鹿児島までの下り路線の乗降客が多いという話をされていました。

Q北海道では札幌市に毎年5万人以上の人口増加のストロー現象が起きています。当初JR九州も同様のケースになると想定されていましたが、つまり商業施設が大宰府や阿蘇とか桜島などの自然、歴史、文化に勝てなかった事例です。つまり地方公共団体間の競争という意味では、優秀かつまれな事例です。これらを踏まえて、新宿・吉祥寺・立川の間にある国分寺市は今後どうあるべきでしょうか？さらに国分寺の市長として国分寺の建立の詔が出されたのはどんな社会環境でしたか？

市長) 災害や病気そして外圧などがありました。

Qこれに犯罪が多発し、飢饉もありましたが、このような状況が現代社会とどこが同じでどこが違うのか教えて下さい。

市長) いままでの話は同様と言えるでしょう。但し昔は律令制に基づく中央集権国家を目指し

現在は地方分権を進めていることと少子高齢化が大きく違う点だと思います。(これから低所得者対策等たくさん議論がありましたが、残念ながら割愛します。)

Qある関係機関の方から暴力団排除条例を早急に作って下さいと言われました。隣の府中市で10月1日に施行されています。当市の対応は？

市長) 3月議会の制定を目指しています。

管理体制総点検！業務改善・コスト削減を！



公明党 なおの 克

●情報セキュリティ対策について

問) サイバーテロ、情報漏洩を鑑み、情報セキュリティ対策基準を見直し、適正なセキュリティ研修及び、セキュリティ監査の実施を求む。

政策部長) 研修及び監査については、着実に実施していきたい。また対策基準については、平成24年度改定を目的に進めて参りたい。

問) 公文書保管、勤務時間外の庁内の入退出についても厳格な管理を求む。

総務部長) 入退出の徹底指導及び、文書の完全な管理・運営をもう一度徹底していきたい。

市長) 対策が不十分な点に、改めて反省し、内部統制というものについて配慮して参りたい。

●情報システム調達について

問) 市の情報システム調達は、縦割りの体制で、管理の統一性もない。業務の効率化、コスト削減効果をあげる為にも全庁的に調達方式を見直し、責任者・組織体制・調達プロセスの見える化された調達ガイドラインを策定すべきだ。

政策部長) 調達及び業務プロセスを可視化していく事を盛り込み、広く公開をし、運用改善していくような制度設計を検討して参りたい。

●高齢者支援、介護保険サービスについて

問) 認知症を対象とした紙おむつ事業の充実等、

全体的に高齢者施策を見直し、より細やかなサービスを検討していく必要があるのでは？

担当部長) 他市の状況等を調査させて頂きまして、今後の研究の課題にしたい。

問) 高齢化社会に対して、支え合う力を増やす介護ボランティア制度の検討をすべきでは？

担当部長) 第5期高齢者保健福祉計画で位置づけをして、制度について設計をしていきたい。

●情報の伝達（児童の登下校）について

問) 前回の議会でホームページ、ブログ、メール配信システムを活用した連絡体制の構築を要望したが、どのように検討されているのか？

教育長) 中学校1校で2学期からブログを活用した連絡について試行的な取り組みを実施する予定。早急に緊急連絡方法の改善という事に検討の方向を持っていきたい。

一人一人に寄り添う認知症支援策の推進を



公明党 さの 久美子

1. 安全・安心のまちづくりについて

(1) 見直し中の地域防災計画に帰宅困難者対応の避難所、備蓄をどう位置づけるか。市) 駅近くの2次避難所をあてるなど作業中。都の被害想定も含め数を予測、備蓄量等も勘案していく。

(2) 災害協定について 災害時、市内情報がほしいという市民の声があるがその対応は？市) FMラジオ立川(84.4MHz)との協定締結あり。

さの) 市民に安心してもらうためにも周知を。さらに災害協定先を増やす努力を。コンビニとの協定は？市) 新しい店舗とも締結していきたい。コンビニは時間をかけて進めていきたい。

(3) 防災教育について 中学生への期待は大きい。国分寺市の中学生への取組みは？教育長) 現在、中学生が受講している救命救急講習に一層力を

次ページに続く ↓